新京金融經濟狀况

二日一〇九圓四五銭 こ一〇九 圓台に出て、上旬、中旬一〇 九圓台を上下せしか下旬に至 るや折か6の上海陽金の落勢 き勢票高に一一〇圓台に出て 一一〇圓上を上下して毬年した

金融市

11 mo 110.10

10000

朝鮮銀行新京支店調查

二月月宝台

五日毎の相切を見れば

は明々なから相當の數量を示金の需要はなかつたか折損年をの需要はなかつたか折損年

沙市况

一月中の

爾戰社內。

前人月

月初一〇八圓七〇鏡さ出て、 日、中旬一一一圓上を小刻みに上下したか下旬に入るや折 柄上海標金の落勢を移して二十二日一二二圓入〇鏡さ暴騰し、 以体保合理に起月した 以体保合理に起月した

五二二五五

五 10人10 九 人 公 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 九 八 五 100 0 10九 10 九 八 五

昂安豪

一田山 二二一会

日時

の資金流入かあつた爲年末も然し内地。朝鮮方面より相當

票對鈔

理的なること

國家の財源を求むるに合

國內產業保護の含め必要

奉天

材作業最盛明に富り木材輸入なるべく叉珥下山地の伐採造 **慣の角盤を誘引するこささる**

即唯十五被 申答 發 入在行行度行 及世

新京

て張氣配たらしめ不賞なる材を明ぶ如きは造材従業者をし

を叫ぶ畑舎は遺材従業者をしても戦中を掲げて供給の不安を従らに消費が間に終て長大

新憲宗

銀器 宝师 中咨時計官

もうに適したる応冒なりさ 勢を選載して誤りなきを欲するべく特に關係電局に於て大 おべく特に關係電局に於て大 の神祭 手控を招 來し屋而 常 造材業者に不安なる刺飲を異

中学なる。

都醫院

営口依然第

全滿の四割を占む

昭和五年以降累計調查

の恢復で共に其出材量も増大での競技が増大することある。大力の除力ありて山元治安での飲力ありて山元治安で、一大力の除力ありて山元治安で、一大力の除力ありて山元治安で、一大力の保護が増大した。

宿

の二番が出る。

音川東治 原作 音川東治 原作 を対するは春本を襲して居た を対するは春本を襲して居た を対するは春本を襲して居た を対するは春本を襲して居た を対するは春本を襲して居た を対するは春本を襲して居た を対するは春本を襲して居た を対するは春本を襲して居た を対するは春本を襲して居た

学月以 熱線なる裁縫手至の方は富士町三丁目大ノ四

士の杞愛に過ぎざるのみなら 但し枕木材及新材を含ます 個島其他 110、000 画部線方面 10000 画部線方面 10000 画のでの 110、000 110 000 一。各地出村達想數量 一。各地出村達想數量 九年度出村豫想數量 九年度出村豫想數量 11000 直部線方面 2000 1000 1000

組合員中の製材工場を開かり 機械數 材工場一覽 (昭和八年末調查) 電力を明める。

朝日

燃める富士篇制

によりことへで開かり、特別の、中妻三郎の、中妻三郎の、中妻三郎の、田がりは、明かり、

共演

町松売

・時景、敷奇を極い、本

日棚七十五佐野の方は電話三十五佐野

(入院隨意)

並に奥地向輸送量は次の如くば。昭和五年以降の輸入數量管口商工會議所の調査によれ

(單位班)

一二八貫)

奉滿 計率 滿 計率 滿 昭 昭 山 瓊和 山 瓊和 山 瓊和 山 瓊和 山 瓊和 古 五 年

四一九九〇五九九〇五九九

全部値方領に振向くべく考慮材は商ほ昭和九年度産出材を

者林材約原本八十萬石內外 安東材約製材二十萬石內外 安東材約製材二十萬石內外

工場數一資本金

動力

一婚

大学の七四

四割を占める地位にあるが。

港さしての雪口は大連の繁榮日本及び香港よりの砂糖輸入

道の輸送量は次のかくである。 選に依るものであるが、兩個 の典則向け輸送は主きして源

野建設上に於ける需要數量は特にして昭和九年に於ける関

外に過ぎずるに助しは築及器諸説を綜合するに九十萬石內

具用材きして

元 合言元宝公元 ニーーユニ六七宝能日 カ製 1、100

土地、家屋 要質 (情家質問親切に商紹介 新京東一條通五四 金光教皇前 金光教皇前 金光教皇前 金光教皇前 金光教皇前 金光教皇前 金光教皇前 金光教皇前 一件介 金光教皇前 一件介 金光教皇前 一件介 金光教皇前 一件介 金光教皇前

北岡勳、隆田健二 丰演北岡勳、隆田健二 丰演

ゴトク倶樂部

トーハチロし

萬成八世

新京薩所四ヶ九

赤玉第一支店に

魔名局會町代嬢が本日 り決死的のサー

女中一名野 一名經入用 地寅治郎 帝田超特作品 (毎日書夜条開) (毎日書夜条開) (新田超特作品

に春新の年9

飲すここになりました!!

堂殿きてかさふ

900 P

ス開通を前に

金華堂へ 郎

お得たものは何かま のは何かる を志し皆傳の腕の を表し皆傳の腕の を表し皆傳の腕の を表し皆傳の腕の を表しま。 が得たものは何かる を表しま。 のは何かのと

野金五十錢醉故 松竹共營 松竹共營 本朝 海の生命線

Ξ 國 井 H 茶 累 東 製

紅

个春流行新柄 豐富着荷陳列 **卢野町二丁目**)村岡吳服店

Ŧ 0

至午後五時 町 日曜祭日

診療時間 腔科科 早 醫 午後休診

前位

科林園性疾患,梅毒性疾患 為一盲腸炎、痔疾、脱腸、骨疾患 は

話四七四三番 院

室 町 電話四二四二零

北對於由魚魚~!! 八級~!! 一款赞引,東京个国際列車一 代理店 北鲜運輸

地番三目丁

(新座 た 麗)

四二丁目 電話三二九六番

新川 店 支 1

木百二十萬石を嬰するものさ 推算せるは適切のものなりさ

B

木材關稅減免に

聯合會が反對决議

日満關係機關に意見開陳

入職税の減免問題を討議する 税では他に比類なき木材輸出 かては他に比類なき木材輸出

聞

満州木材同業組合聯合會では し聯合會の決議により彼末議 と野藤武事長の名をもつて左 の如き意見書を騙車軍特務部 長、賢業部總長、財政部總長 こる院總務廳長、財政部總長

B

京

計香日 計香日 常港本 福品 品品 品品 十七年

四二二

八四四 五四〇 一五六

九九八二五十八十九八二五十八十九八二五十

べき充分なる生産数量を有すは哈市及其以北の所要に供す

ものは百二十萬石説あ

計香港本部和八年

七九、〇二九

方面より論するもとば許可證の質素部の許可證の優行尠なの質素部の許可證の優行尠な 税成免問題に入るの前須なら では之に依て本件輸入関 を支障を生ぜず若し當局に於 では之に依て本件輸入関 出材し得べきものなるを以てを増設するここに依て新京に **教沿線及拉賓沿線に既に山** に於て伐木造材し本年蘭洲國 國營バ 新京商議

来る二月一日より開送する新京農安間國營自動車バスの試 京農安間國營自動車バスの試 京が農安に対ひ午後五時半時 京じたが農安に対では領事館 京じたが農安に対では領事館 の新京背後地さしての農安事 が 日に超し多天の收穫を収め球 る 農安事情視察

商工會職所のエネスパー・登 の握手は國営パスは二月中旬を明し 個の培養線さして又奥地特産 物の新示集中、内地諸難貨の 版路開拓の島め大いに活躍す 袖さか京

電四次番三光 社

倉庫電話四九三〇 本店電話三〇六七番 新京曙町二丁目一六

保管確實

月末に終ける富地日本側組合 銀行の預金貨出残高を見れは をの如くて金圓勘定の預金減 少貨出増加を除いては砂票、 図幣所勘定何れも共に増加を

市

潮 I 務

新京中央通四十二番地

話 四人人大五二

話三八

0

水道。故障"!!

市内各食料雑貨店にあり

に利用せんど

収々たるリ聯政府の陋手段 外相重要部分を抹殺

に軍備の充實成りて帝政府首脳部嬰人は協會 ロフ、リトヴイノフのソ聯邦「東京國通」スターリン、モト する準備は整つたき對日强硬 さあるんか。政然之を一 で抹殺された部分は左の如く で抹殺された部分は左の如く では親の的さなつてるる。而し は親の的さなつてるる。而し である

により内外に向つて我國にソ聯邦は傾りに新聞通信等 議會の追及急

学氏に依つて製錬合同評價問 も之さ呼随して立ち二十九日 も之さ呼随して立ち二十九日 題等にまつかり横紀職正問題 神戸劇鎖、帝國人絹、東株問神戸劇鎖、帝國人絹、東株問 は既報の如く三十日の貴族院 感を一掃するさ豪語してゐる間に關し吸行の取扱追及の第 海相の失言に 民政黨蒸し返さぬ

等軍事施設をなし居らざる一般境を接する演り國境に何い。直別國の成立後に於ては、直別國境に何 の内治外交に利用するの観りる非難の撃を放る球更 自治委員

綱紀問題で

(東京國通)吸友會を代表し 中島商相

外務省に達した報告に依れば

聞は去る廿二日休會明けの 翻會劈頭废田外相が中外に

聯邦内の諸新

九日在モスクワ太田大使より

臓せんご割策してゐるが、 世 握り潰して國民の眼を 眩惑欺

綱紀問題成行注目さる

が、果して政府の憂語するがが、果して政府の憂語を一掃するや否

新京特別市目治委員會委員は 大典を前に首都施設親祭を行 ふこさもなり、川一日午前九 時市公署に参楽。各方面親祭 を行ふこことなった 各方面視察

さるなつてゐるが、中島商相 問題を豫算總會で質問するこ

米國政府サル

正式承認

創立總會 日本製鐵

午後丸の内の工業俱襲部で中右新會計創立總會は二十九日 社創立總督で解決した。即間間は二十九日の日本製鐵 の最重大問題たる製蔵大台(東京國通)我が製鋼界を 事項を議了

扱を開始することさなつた。二月一日から日本女質料の取

宣し諸紋の手練事項を翻っ

電々會社 北海熱河に進出

諸般の手 国會社側では此等第一線に活常の不便を忍んで居たのを今 本人オペレーターを配置してを以て差向きが配電料局に日 旁地方の發展に資す

經濟欄

申込所中央通十三新京與信所內電話三三五〇番

食料品と

は

滿鐵理事

その他の相談をも行ふ

開催致シマスカラ萬障御繰合セノ上卸出本會總會ラ兼ネ紅年懇親會ラ左記ノ通リ

長野縣人會開催

追ラ未が御人會無十方の此際無テ卸人自ラ希望致シマ

三十一日午後五時ョリ(時間即行)

電報局。凌線電報局(在來局。奉天城內電報局。洮安 建昌島)平泉電報局(在來報局。後娘電報局(在來

見玉博士 出廷拒否

道重信教師

★ RRR A RR A R A RR A R

マネブ 本土九七五三現ナチ支日英育買 教 ントロ 本土九七五三現ナチ支日英育買 教 ゴムト 月月月月月月 ンル替替 地塊吸吸 リカチ 印限限限限限物が株

配達は飛行式

電話三三四三番

五四三二一 月月月月月 ▲限展限限

石嶺炭

出二一現 來月月 高限限物

★上海紐育向 高州大会七 三人名 □ 元 田 六五四三二現 月月月月月 限限限限限物 五四三二一袋 月月月月月 限限限限限込

して突込む智だが、豫算案全は農村問題。軍や豫弦等に開せ、高田宏中君等、職員、農村財

對端國策問題に關し

質問

の花咲

領を協議するが。豫算機會で中旬十時幹部會を開き對議會

(東京南浦)民政黨は三十日

さし、体は非常特局のこさでて鵜呑

一、財政計斷、增稅之公債

且つ今韓書は折角斎事進行が信也氏の誘導質問に依る答閇

再建への空気を挫折されるや 後続を中心さしていがみ合を

月建への空氣を挫折される

は絶動に承認せずきなしてる傑来武力に依つて出來た國家

關稅

値上げを計畫

テムソンの否承認主義の没落

代表は二十六日ポーア長官表徴外務省智能によれば尋問通)専用

6中止され度いさ要求。 顕税協定の前途に暗影を與へるか

が特別區で舊市街でに二分停頓した、當地の如く市制

宣會の上申ある以上已むを

上けた矢先に今叉上けては新

日本側の態度注目さる

パドル國を承認したこさは

た米観が武力で

成立したサ

ドル國を正式に承認したさ、電によれば米國は中米テルバ

印度又

人絹の

シコ堀公使より外務省への公(東京図通)二十九日在メキ

入租税問題につき質問し、田は長島君の後で勝正無君が歳

田

こさに介 5模様である

政策政治の信用が回

を積行したが、同君は財政問再開、太田正孝君(政)の質問

「東京國明」二十九日午後の

のに事件登録館金のみを中一件登録算は殆んご城じない

次いで太田正孝君國防を財政

統一する意思なきや

廣田外相門戶開放機會均

乃至十二日に新鵬税法案が輸 管に提出されるがこれより先 に職税調査會で上申がある答

さしては何さる出来ら

の船舎が悲観されてるる。

たさとろ日成らずして相當合併を提唱し、こを管理し

生活き関係の深い屠殺場の

たので滞田氏は難貨器税を引

ハイラ

都市計畫實現近し

段置の都市計画を

新に市政警領路を

詳細酸表は二月頃

は低に決定してるるものも如いは、特別區及び蓋市街を合れば、特別區及び蓋市街を合

會に提出されるがこれ

等主義の實現されることを

質問。それより政友會の加齢

久米四郎君の質疑に入り拓相

昨日の豫算總會續き

出来的」を述べた。更には「御倉見には同感だが明言 き聞ひ、これに對し齋藤首相

さ答へ、加勝君それより更に

ある

固不動の根本國策を樹立す 別になつて答酬者を取るる一交常局を拓務省を政策を一

中島商相 資本主義機構が

した臓ポープ長官は二月五 さの噂があるが、事實かさ を動き

上何さか考慮するさ會見を

略)……之が爲私は先般

ピン特別區長官公署に競

ア長官も日印観

益さは如何にしても発か

一訪問一で明及び

太田正孝君荒木館除相は太田正孝君荒木館除相は

・ 生して弾丸費及び輸送費ででの事態が變化し相常順戦討の事態が變化し相常順戦討

加藤君登壇 日鍋間に頭

それより更に國際経濟関係のか、其他特務邸に出し諸和の

問題につき中島商相に質問い

職東軍特務部の新資本主義

き答へや後四時三十分飲食し

軍特務部は何時まで置く心算

さ答へ、加聯君をれより関東

現在の制度及び方針をもつ

案に對する不順を述べ、強州問題に関れ職東軍の滿機改組

は質し、 之に動し 林陸相の所見如何

太田正孝君

は金の減じたのは

研究の結果一千

新京市况

開業擴張

國都醫院

入院 随意 新京永樂町三丁目 **賴澤脂爾東衛派院**類 御器四四 *

双手を挙げて贊成するが然いた。學校を創てるこさは大連の中學校增祉問題は聞

来る二月三日及び五日は満職社員野京聯合會長及び幹事の 改選が行はれるので、二日午 後三時から新京驛養賓室で去 る二十日行はれた社員曾評議 自の選事で當選した評議員の 関係をして聯合會長、幹

高文垣氏(哈市電楽局会) 三十分爵吉林へ 三十分爵吉林へ 八時三十分養哈市へ 八時三十分養哈市へ 八時三十分養哈市へ

牒)三十日午前六時 佐(新任第○獨立守

株 130000 株式

を戦和する上に非常に有駄

許議員初顔合せ

各地市場

6行つて 所謂國民、交

七、枝綱本部)同上(杭卒本部)同上

発り回

第1回~ 元明日米賞替

菱刈長官

秘書官、岸瀬兵大尉等を隨へ今間副官い鶴見秘書官、鹽原融事務職級のため辰巳参謀。 (大張國所) 菱川長官は間

で替見することとなった。致なが戦能して卅日正年政大郎氏が斡旋して卅日正年政大学社派で中島商相をは院内

昨日の協議會で决定

り打切る事を申合せ、卅日のて川崎克氏の質問を以て一切

荷も一國の外相の重大なる日

豫算全体は

時局柄鵜呑み

民政の對議會策决定

「東京観通」民政賞では大角 協議を重ねた結果! 大角海形 の競賞を連記録に依り調査する を言問題に頼し仕九日午前十 失言問題に頼し仕九日午前十 大角海形

こさらして散替した。依つて幹部管に於て正式に決定する 政民兩派の間に父復ロンドン

外交政策の誤れるさころを 針演説中ソ明邦政府の對日間明した帝國の平和外交方

で居るが、北議及び熱河で極力調査を に在る照報局の内日本女

病氣を理由に

の公判廷に競人さして喚問す院から職権を以つて二月二日院から職権を以つて二月二日

ける引越したが。同公館は整築中であつた流域理事会館は整東中であった流域理事会館は整発力萬余圏。内部の設備を発費五萬余圏。内部の設備を発力萬余圏。内部の設備を である り内容外観さるに立派なるの

時享年七十五歳で遷化した。

人事往來
九日午後六時五十五分着テ
九日午後六時五十五分着テ 久久全全次克海 茶名号号号号

第一回

■ 上海倫敦向 | 市部片宗命号

金十一圓五十錢

间一一

新京室町三丁目

公司

隆智的號

外交員募集

出

科診療化外内病科科科 肛門病科 期致します。現今諸物食は著しく底上せられ居にも初らず兵々寫眞同業現今諸物食は著して思りましたのである一月の定明總會に計りやら値上をして思りましたのである一月の定明總會に計りやら値上をして思りましたのである一月の定明總會に計りやら値上をして思りましたが現下寫眞材料「領念促な者協定の寫眞代は從來不次時代より期階して値上も断行せる。日本語物食は著しく底上せられ居にも初らず兵々寫眞同業現今諸物食は著しく底上せられ居にも初らず兵々寫眞同業

新京寫眞協會

勝を目標に内峻整備に努めつ講所國民政部では治外法権撤

劃一計畫

あるが、その第一着手さし

商埠地用地

が聯合して

なご全市をあけて

各町内では屋台を出す

市内住吉町二町二丁目服部の二十九日午後九時五十分ごろ

奉祀一

氣分を横溢

はペーテカの過校さ判明したし同十時五分韻火した。原因し同十時五分韻火した。原因と明を熄失

昌里附近にて約六百の畝を

に潰走せしめた。 敵の遠楽 攻撃・ 交戦一時間で東北方

び佳木斯より夫々出動邊境の人

消。古林省東部の暗雲も

要定

死の清算か、生への傾向

印度二十年の歴史を有する体

愈よあす美技公開

品棚額はこの一月十七日現在り陸軍省で取扱つた網防獣金(東京観通)過去二ヶ年に亘

で于二百萬圓に上り慰問金々

間金綿質 五百四十三萬

満鐵白菊町會館で

度の体育師範

育の紹介者さして廿八日來京

た、ストマックジャンプ(高度にやぶく

た印度体育師範エス、

に向け行動を開始した

隔世の感ある

菊町社員倶樂部において左記螺社員會並に本社の後援で白

腹の上に飛び落る事も出來る)

に戸山の人を積み込んで通、腹の上を自動車又は馬車

らの獣金も六十六萬間に迷しに達するが外に朝鮮の同胞か

さ二丈程の上方より大

其の他 千九百五十二萬條 配問袋 三百七十二萬個

よりその美技を公開するこ

身体全部の筋肉のコント

ング(筋肉の操縦)

へ・二台の自動車を用手にてす

滿洲國軍

地側の奉祀方法については

奉祝方法さしては曽郎の玄闕で参加するこさでしてゐるが 署その他各機關代表を網羅し

口驛網廣場の低飾を始め市内

紀方法について大々的

は勿論、商業・會顧所、警察では他方事務所を中心に日滿名機関「行ふに決し商埠地用州割一計

廿六日より開始された吉林省(ハンビン関略)廿四日乃至

の率ゆる部除は世大日夜半

目覺しい討匪部隊の活躍

て西方に撃退したこの戦闘 一番子街西カ十大県にて約二

ペーチカの

一、人見部隊の大瀬戸〇隊側参謀長は左の如く破喪し

祠(局子郎北方十里)にて約廿五日午前十一時より松林

焚過ぎ

回を近日開く

曾が招集される段取である。

ずである

何委員會は市政公署、地

御大典を前に

社會教育大綱立案を終る

年九月ごろ新京百貨店並に金山東省生れ東三道街喬永喜。

北部に赤色男農政府を樹立せ綱國鐵線を背景に吉林省東部

第三インターの指令によりソ「各林國塘」清算が轉向かい

密がも洞窟も空陸相呼騰して(所謂紅軍)の牙城さもたのむ魔手に躍る彼等の食袋行動総

際運動の

命合祝賀委員會を設置するこ

造は日満聯合就賀委員會のなる模様でこれが具体的の 集によって着々さなされるは

損害三十圓

城内外荒し

断末期迫れる

吉林東部の共産匪

北の寒風にはためかせ乍 6長北の寒風にはためかせ乍 6長

次の討匪行に逸すべからざ

こ、此の筋肉に付きたる力技の種々

一、ボディビルデング運動練

仲居入用

単関風景の豪華版だ、合つて

備さまで謂はれた

織の妊板をへし曲ける

のである

料亭千 長春座裏

新京銀

座のネオンも

が納るさい

納るさ、いよいよ深夜であれ、馬車を壁高に呼ぶ醉野

配者は本社の寫真班で共に、

暦で云へは翌日である

捕はる

関さる一大保障を行ふるのさこして満洲衂政府並民間の機

大の明待が懸けられて皆ら

龍川 が全頭各社

文教部の

しつこある童子園"青年園。婦 動を起すべく健實な發展を示 しつこある童子園、青年園。婦

ンフレツト 大典紀念パ

民の各階級に呼びかけ完全な各機額に依り年齢別に隨ひ國

福州嗣文教部では三月の大典 に議州副建制の歴史。 國体改 本並に皇室章敬の意識を図民 に張く徹底せしめる営め数高

する事さなつた一

近年次第に暖くなりつ! の増加に依る窓種の増加

の始加でい

中で前後不覺に眠りついてる。サマが閉場。人々が暖い家の

煙の中に光つてるる。

手が切

黑田雅子孃决定

「エッキピア國の皇子リデアリヤアペパピー十八日後國 エリオアペパ殿下の御妃は豫 エリオアペパ殿下の御妃は豫

正式に決定した

ふの銀相得

「ちぬ淋しい街さなり、 猫の子」

紙く浮かせ、Tお買物

にジワリくさ迫つて來キ

ープの暗き、やかて火が路ち

るい 空の月はただ冴へ冴へさる船 か力なく立 も昇つ てゐ

*で深夜の職場襲撃

で行く、(つくじ)

(コッコッ き街を歩い

リヤ殿下の

氣

酷寒零下三十余度を明は

強く目覚めた民衆運動の

女協會を始め民衆教育館等の

附屬地も呼應して

全市奉祝氣分

潰滅の

一途を辿る

吉林の匪賊團

日満聯合祝賀委員會を設置

中であるが一部は値上を實施

ブランデー

フデ 市内の物價高を理由として の陳情

双城堡戰

回記

朝日通り十七番地電話は長四 八二八番でのるさ

張る

| 吉林日本總領事館內齊職

廣瀬、佐藤兩部隊

残匪の掃蕩决行

落しる

記者を招待八千代館で招宴を

には多大の

三周年追悼會

初京カフエー組合では事受前 されるらしい 二割から三割がた

ウィスキャントでリング - 四〇一六〇

110-11元 悼曾を舉行。市民多数の参會 健康第一戶外へ

で質施したが、更にこの趣旨の観地方課ではさきに「健康 の刑事で稱し通行人を脅迫金(探知し三十日午前大時でろ朝しいものを萬引し又は新京署)事館署谷口、大家内願刑事が大商店に客を象ひ侵入し目星(鏡を騒奪してゐるを新京總領 一般に配布

資會社

電質賃貸借周旋紹介不動産管は業務を顕張し土地建物電話は業務を顕張し土地建物電話

谷參事官招宴

をゆく巧妙な逃避戦術も計歴 事の尖鋭化する追撃のため効 事の尖鋭化する追撃のため効 を奏せず、今や討匪軍の大掃 たうち廻り悲壯な死の舞踊を たうち廻り悲壯な死の舞踊を

新京土地建物合

在なほ自ら社會事業を経営し説いてゐる。郷里熊本では現

つきある

版報、感恩生活に長いない都 協のある田口省吾氏の翻演が 二月二日午後七時から路月町 二丁目家事調習所で催される 演題は「法衣一枚で満洲を放 して」で氏は原始生活を目標 に感謝、忍苦を日常生活さし

階級者に保健上の重要事項を

駐禰大使館の谷参事官は三十

ころ前記犯行を自白した

面目を一探し、数次の討匪行 してはあるが五色体の下に王道 ではあるが五色体の下に王道 れ戦軍の名に背かめ精兵さし 最軍き協力武威を駆け天晴

歌を明冥に奉天靖安游撃線の野騎兵支線及び獨立騎兵原○成を中堅さして日成及び県○旅を中堅さして日 は未だ王道政治の恩惠に沿

田口省吾氏講演 で熊皮製財布一個在中現金 子さんは二十九日午

地方に残在する匪賊の

行ふき同時に從來見角政治

太は

平

東一條通新京購價組合店 呂敬仁氏方倉庫から二十八 午後三時より午後三時の

回の討伐は重點を某々等 牒長加納大佐は左の如

には保甲郷 の事では

銃後の熱誠

國防獻金

切

千二百萬圓



前空觀壯の 未 豪 有 曾 ょ 見▷ 0

愈 三、四、五、六、四日間公開 大海戦海の生命線 同胞よ!! 等が海の生命線!! 11見よ海國日本の威

處更に問ふ來たるべ

米蘇怖る。に足らず

き世界の大戦場はい

見逃す勿れ!! グこる 一九三六年怖 るるに足らず

所も耐先生とも、

の動は見えなかった。

月は窓間を励れて、大地も水立

平地な農道へ出た時、四邊に人

さいなりと野蛮人の人物を嵌たれ、 なしが水の飲んである塩から、ス

之酸は何難なく

武士は、坂の登り口のみに目をや

『宋だ 先生の 御服 もありますゆ
あ、手前はお先へ御発験る」
から言つてかけ起に、一がの歌

新京にもし

小兒科

善生

堂醫

入院 计

日曜祭日午後休齡

花柳病科

金町二丁目十三人本堂前 電站三八二八巻 発主 福島 一郎 は子 を終 大野には子

院主

外產小

兒科

應診

一きも致します

意

科

できらだし、世界気色の前で頭

丸橋先生のお言葉であった

で、北で、解脱となると集脈が崩れず、 獣眼らず談笑して、 潜滅山を

電話四七人五番

なら月夜であるから

(左機な事はない。

「ヘテ不思語」

脱腎重立つ即はが見えんでうで

「コリヤ不思議だ」

「脚一球、微見言はつしゃるな、

純お江戸料理

www.moundmananary

材

新京日本

Zwenmannunningmisui?

人院往診隨時

電話四八二八番

見智看護婦四名募集●

へあつての事であらう」

「揃ったやうぢやな」

(百六十)

(職上)

林臨一聲、月は霊間に入った。ぬまでになって了った。 祭つて、何やら樹々の種類も見 一機の道温山は、もう青葉若葉 体質は誰(こ)

『イヤ未だ二十人とはならぬ。原 解散せられたいとの仰せでござ 一今智は謀議は取止め、一同随歌 ナニ由井丸横隔先生の…

「折角集まつたものを」 丸橋先生のお言葉でごうる」 南の木立からも二三人。いつ 坂道から二三の人践が見え 足がけて登り切ったのは、奥村橋が高って横たはる極石に、片でなんが、連須致した」 受け見なんだから 之似であった。 「オ、奥村氏か、途中層先生のお

村は動かに、 『事の由は明日道場にて申すと 「とは何故に」

分目立たねやう。三々伍々集まる

場が明かぬわいし

安全を保つのみ病登録注意 れて地位を失ふ交際に注意 **帰口注意**

サストピュー=

・ 一間、神戸間乗船は、一間、一間、神戸間、神戸間乗船は、一間、神戸間乗船は、一間、神戸間乗船は、一間乗船は、一間乗船は、一間、神戸間乗船は、一部門、一部門、一部門、一部門、一部門、一部門、一部門、

各地國際運輸會社之店 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社

新京日日新聞社

图 大阪商船出版

○二黒の人 去就を明らかに して浮腰さならねがよろし 大ない人を があれ、二月 からい丸 二月 からい丸 二月 からい丸 二月

披 御

君の心に 優しき女性の 樓あり こそ

玉富戀八 軍 子子香子

タルダンスホール前

三笠

町二丁

席

曾

我廼家

の電店無

電話二五八八番

=

七

八

內科、外科、

小兒科

產婦人科、花柳病科

新京朝日通一九

ふじ町に 「橋」と呼ぶ 厚き情けを 待つたちばなへ まつ乙女 君のおこしを

耳鼻咽

入院隨時) 新京梅ヶ枝町四丁目二番地(領事館前東三條橋角) 公主堂

看 遊婦 入 用 院長 醫學博士 三井耳鼻咽

神館前東三條橋角 神館前東三條橋角 井井 は は 日本の三番

專門

内

小兒科

痔疾科

モヒ

入院隨意

逸話三七五六番

日本橋通郵便局前

田 隸 和 登 洋行

電部には一つ日の代日日本福通リナハ帝地

積 立 金 金 新京文店 東京代表電話 ニ・六一 * 常用 ニ・九六九 東司 舎宅ニ・ニー * 常用 ニ・九六九 共司 舎宅ニ・ハニ * 常用 ニ・九六九 共司 舎宅ニ・ハニ * 次 店 壹億圓全額拂込濟

壹億二千百二拾五萬圓 横濱正金銀行

アレヴィで変信機 代理店マッタ県空間

資滿本 本金店 一僚圓(全額拂込濟) 大連市山縣通一八二番地東京日本橋通室町二丁目一番地 新京 出

イン中毒

世紀道典 三笠町二丁目 青 九四二番

唸を生じて大評判 不况を外に大發展 饅かば焼トざんぶり

海州國電氣指定商會 南東軍電氣指定商會 日召 司電氣部

外線電氣互事並三動力据付 各種電燈取付五事請員 新京中央通り十三番地

四三二二二二二五九〇四六三一三九五六五八六四三〇三〇三九五五六三一四四 會株 新 京 支店

科目 二、作辯及保證 一、海陸運送取扱營業 爽 六五四 前各項關係 委勞 託力 一切業務 資

時決に整力してゐる。 解係は今急に解決するは困 を表してゐる。 動を を表してゐる。 動を が、好轉を期して るるが、好轉を期して

外相・受調の原因は國外を開展に帰じて開係関係のの原因は國外の原因は国際であるが関策的

防備は勿論防備を目的さしたものであるが攻勢の場合を考へてみないさは言は心 最島君、今日こそ日支突が閉 始の最好機を思ふが政府は が最近機を見るが政務の場合

展して更りまして現在は機務 の単校ご其の使命を異にし で直接國電途行に参與する人 士を養成する處でありまする人 大を養成する處でありまする人 から女歌部の所轄には愚せずる の場際には愚せずる。 の場際には愚せずる。 のの中間機関にる。

のます、修業期間中は全部寄むした単生を訓育するのでありまして修業年限は六ク月でありまして修業年限は六ク月であり

大同國結。同志意識へき緊密・共同生活を通じて民族協和。

に精護する有能有為の負配を 特神に基金訓育を施し國家
を 大綱を體得せしめ以つて其事 で、 大綱を間得せしめ以つて其事

門を開く事によりまして)後秀なる人士に對する登

(ロ)中央官總に在りましては他の官吏の模範さなり。 良上の合理化に範を乗け執務と乗り執務

峠を越んた衆議院

外相對外々交に就いて

長島君に

々答辯

する現地案を考究中の折柄其東軍に於て目下繍鐡改組に開

、だれ氣味

「東京調通」流域改組問題は 東軍に於て日下流域改組問題は である旨を言明したここは疑対 である旨を言明したここは反対 である旨を言明したこことは である旨を言明したこことは のを である旨を であるとを であると であるとを であると であると であるとを であると である である であると であると であると であると であると であると であると であると である である でる である であると である である である である でる である でる でる でる でる

九千三第

に峠を越した事ごて漸くだれは平前十時三十五分開會。武

先づ長島隆二君聊問脫退役の職株、傍聴間は甚だ寂しい。

する方法があつたら是非やり度い。日米南流さも事を関間の約束の方法及び實行の時期は明賞出來ないが外の時期は明賞出來ないが外の時期は明賞出來ないが外の時間は明賞出來ないが外の時間は明賞出來ないが外

さなるものから解決を進め 主なるものから解決を進め で行けば漸次層國民間の安

同

學院

の使命

安辨せしめる事になつて居り、大十関を手営さして支給致し

るべき官更を訓練養成するを 以つて目的さして居ります之れによりまして

福州國大同學院長 遠藤柳作

長島君

ソ國の兵力移動

単院は國際院總登線の直轄にてゐるかき申しまするに大同

一日 大事、専門事校 大事、専門事校 大事、専門事校

の認識を深めしめる事にしてて親しく地方の質狀を調査研究なしめまして満州地方事情の記しまし

4)縣公署に在りまして改 要、縣参事官さ下級官吏さ の間に介在し良く融和協力 の電を擧り且衡楽の執務上

革し其の範を示させる事さ

てゐるさ思ふか如何 兵器輸送は耐境防備を越え

相日ソ州國の國境

際情勢の推移如何を質し廣

支閣係に就

廣田外相

殊に動

日から何等かの措置を誇すしたの悪化を避けるため今人心の悪化を避けるため今

長島君

ソ問題に就ては兩國間に差

門

君帝國人絹。神戶製

に於て政府に警告して置く

乗さして重大問題である。 会日の經濟機構に於て個人 の利殖を圖るこまは。 蓋し 電然だが國務大臣或は政府 が宜しくない。一々具体的 で立しくない。一々具体的

本、質問一時半に亘りこれに 東、質問一時半に亘りこれに 動し意際首相、中島面相から 管暦し、殊に中島頭相は調査 を関し、殊に中島頭相は調査 がは事門的調査に基いてやった は専門的調査に基いてやった

滿鐵改組問題

きのふの衆議院豫算總會で

俄然、

問題となる

関が入ってゐるのは遺憾に自然入ってゐるのは遺憾に開終株取引增質問題等に就

回の日本製酸株式曾社の成

あるの きして

上川君 今回の合同は會社

際しては資産評價。

重役の

関の成行令を重大視して網に輸出職

當のものを評貿高く見積つ の實情にみるも無配當の會

傍聽者殺到

は超滿員

く實際問題さして聞き座いして質問してゐるのでは無私は合同問題を綱紀問題さ

更に

堪えわのみなるずい明家を

のである

ई

のふの貴族院本會議

會語は午前十時開會。

に於ける貴族院の重大問題さ

本 すべき可能性あるここを糾明 を招來したろ政治的責任を追 及せんごするもので之に對し の 養職首相並に中島商相が如何 なる答辯をなして綱紀問題に なる答辯をなして綱紀問題に か政府の態度如何は今韻會に か政府の態度如何は今韻會に が政府の態度如何は今韻會に が政府の態度如何は今韻會に が政府の態度如何は今韻會に

第二點さして査定評價を問題に相違のある點を損摘し、現へた言辭さ今回の合員案の現へに言辭さ今回の合員案の

上山君第一に何故評仮の基

成立の計畫を述べ

に入るに先立ち製鐵合同案

き質問。外相は

易戦は尚額(や

木材關

野京日 B 新聞 の関係は極めて樂觀すべき 外相 政治的外交的には現在 外相 政治的外交的には現在 外相 世界貿易の變態は尙機

情態にあるき思つて居る。

上に最も必要なこさ思ふの際關係を纏めて行く事が雨際關係を纏めて行く事が雨

山氏漸や

へ起つ

税然各派の異常の緊張裡に

議案→開初頭

長島君 深刻な地下 観するさ云ふのではない の単であつて。 支那の自覚 を俟たねばならぬしかし傍 を検たねばならぬしかし傍 の世界貿 である

(東京國通) 請會は既に一週間經つたが。政府提出法律案は僅か五件で、此のため貴族は位か五件で、此のため貴族は位か五件で、此のため貴族の府案なく、議院案十件さ質問用で坪山德彌。栗原彦三郎高橋釋太郎諸氏の質問あるの高橋釋太郎諸氏の質問あるの為で、議會再會初頭に折かる高橋釋太郎諸氏の質問あるの為で、議會再會初頭に折かる

漸次望み薄の 農村追加豫算

「東京國祖」明年度豫算に農が、議場の空氣は後藤農相に「東京國祖」明年度豫算に農が、議場の空氣は後藤農相に「東京國祖」明年度豫算に農が、議場の空氣は後藤農相に「東京國祖」明年度豫算に農が、議場の空氣は後藤農相に「東京國祖」明年度豫算に農が、議場の空氣は後藤農相に「東京國祖」明年度豫算に農 休會明けど共に

(東京観選) 長に思想財策委員會で決定を見た治安維持法員會で決定を見た治安維持法 改正法律案は三十日の閣議で 決定の上、衆議院に提出の手

縣參事疑獄事件

意外の方面に

衆議院に提出

提は避く可しさの際高まれが認められ、これ以上の膨

豫算統制が騒闘されてゐる はり無駄な經費がありさし

治維法改

會翻所樓上で開會。新京彼末は、三十日午前十分から商工は、三十日午前十分から商工 た鎬を削つて猛運動を行つたれ日大連の落木組合長外四氏の來京で俄然激烈化し双方互大材輸入關稅撤變運動は二十 木材輸入職税撤墜運動は二十分職(大連を除く)木材組合の 臨時總會决議 各方面での反對運動を諒 新京會議所で 本 賓加美長。近藤の兩氏出席無 一 昭村。岩崩。間島中島。哈爾 一 佐綾。沼田。 皮東西。 吉林。 は代理が山雷決勝に参加した決。卅日の臨時機會にも大連 連側も漸く納得 遂に見合せに决定

院内で否定した 相は二十九日午8 少壯派さの會見說を中島商

れてゐ

豫備役仰付ら 8

被仰付豫備役(各通)

「東京國通」滿洲並に上海事件に出動輝しき武勳を樹てる 動旋し待命中の松木直亮大縣 を軍少將 盛村達次郎 陸軍少將 盛村達次郎 松木大將

將校以下の 妻子呼寄せに

たの如き調査指令を競する處ので最近管下各隊に對し將校 一ので最近管下各隊に對し將校 一間東軍經理部では來る四月を 關東軍の調査開始 を受けたる場合 (P)同受けざる場合 の希望者 (4)家族携行旅費の支給を

一、官舎を與へられたる場合 (4)家族携行旅行費の支給の希望者 (ロ)宿舎料の支給を受けた(ロ)同受けざる場合

するなしてそるのでありた。

治地想 調査をなし黒河に帰還の

いより ・擴大せん

優良生の

度一分 で、最低零下出三 で、の天氣強報は南の風暗後

天气气气气

である、取調べの進行につれて意外の方面に飛火するものと可の際同氏はこれが許可運動に多額の運動金を着服した模様取調べの内容は極秘にされ不明なるも、昨年春阿片小賣所許調べを爲し引續き多數の關係者を召喚取調べをなしてゐるが動を續はて居たが三十日懷德縣參事官影川某を引致、嚴重取動と續は不新京憲兵隊本部特高科では科員を公主嶺に密派して活

密偵逮捕 馬占山の

山の命を受け秘かに入議した。 (チチュル國通)本日某所に

の完全なる把握さ之を買現する不饒・屈の買踐力がなければ決して達成し得ない處の健事業であります。其故建國の大業に参加する人格識見高潔な、飲身殉滅の士を求めて止な、飲身殉滅の士を求めて止な、飲身殉滅の士を求めて止る。 大同學院を経営し居る次集で

する英才を雙手を事けて呼び をさ共に連股事業に投せんさ をさ共に連股事業に投せんさ

加入金を納め加入のこさに一軒金巻百圓乃至五百圓の一軒金巻百圓乃至五百圓の 右調査回答は二月十日までに で理部に到着する様要求され で年余家族を忘れ。 専心量國 の生命線を守るため善闘を顧 けて来た終士の上にも温い家 庭が恵まれるのも遠くあるま

こ、家族を有するも鵝行せざ

地方行政

席九時過ぎ散會した三井物産の幅島氏等四十名出

る者

四。軍用材に對する聯合報答

既て意見を交換。更に三月一時皆され永井。三浦。金井、中野各省總務職長出席し中央中野各省總務職長出席し中央

爬任林西縣屬官

茂昭

凌線縣屬官 滿洲國辭令

臨時地方行政管籍は昨三十日

會議

會敦拉賓沿線出材驛貨車

が、大同林業度副に関する権 のこさに可決 のこさに可決

全満各地の

の打合せを行った

日の大典に関し地方慶祝事業

都制案に

緑化をはかる

實業部の記念事業

はいることではのたが、内理協会で掘り潰しの苦い経験により内務省脳所は今請會への再提出は勝勝してあるため機響。名古屋で京都・大阪。神戸の関係関員は五大彫制第を提出し二十日の衆議院本會議に上程することとなったが、内

(東京國通)東京都制案は

ことに可決 向は営分存績し成行監視の

y

其他詳細の左配自動車營業所 5問合を願して 利京 着 十六 時 農安 発 十三 時

農安自動車營業所 實話二八三番 電話二八三番

新京自動 車事務所

急

新京 寫 協 直下解决 引下問題

増配方端鐵及鐵路總局に要

右に付が藤地事長の帰省の便を考へ上京を願ひ當局に 健を考へ上京を願ひ當局に は聯合會に於て支辦し他は 安東組合支辦を願ふここに 決議

並定明聯合會開催の間接費・安東に於て春季開催のこま の出席組合員の分は各自資

成案を得られず、異の東京都要を認めるも具體化するには要を認めるも具體化するには

世業部では大典配念事業さして全隣の林業を最達せしむべく目下五夕年計畫による植樹案を立案中であるが、四月五日の植樹祭を朝して風致、防風勢の闘爆等の見地から奉天風機を置き碁盤目形に楊木の植樹を行ひ、全溝の縁化をはかる事ごなつた、尚之ご同時に林業の指導助成を圖る森林 法に就ても立案を急いで

療養するここに決定した 「東京観通」 荒木大將は11月 「東京観通」 荒木大將は11月

本内相より答辯する策である問じても急に賛同し難して山

行きがかりもあり對策

大連新開社では 皇太子殿下門のたがなは推薦の一場さしての優等年の表彰することになり新京では室町西廣場所小學校でも三十日校長推薦のため優等生を一々校長が間接してテストするさころあったがなは推薦の要項さして學力優秀。身体強健、操行良好なる兄童を選んで决定するはず 世九日午後五時日比谷山水樓でした官民事變追憶記念會は「東京國通」上海事變當時活 追憶記念會 農衆間自動車營業開始

軽着時刻及賃金ハ當分ノ間左記ノ通デアス及大型トラツクニ依リ安全迅速ニ而そ低廉ナ賃金ニテ奉仕致シマスカラ何卒御利用願ヒマス 利用願ヒマス

一、賃金(國幣建)

新京智丸時農安 貨物 二級品 同 三 限 + 錢旅客 大人一人二付三圓四十五

新京自動車營業所

古長吉敦鐵路局

14

新京警察署

者の卷

ワ

てゐた遞信界未曾有の大事件が暴露されるにいたつた連遞信購買組合から雜貨、食料品の脫稅を計り巧みに密送し新京郵便局主腦部が共謀し郵便行囊又は郵便車を利用し、大

郵便物を装ひ 税關吏を欺り 大連購買組合と結托

に訪め込み郵便物を 一種類を大手の開品を大行業十 數個 の用品を大行業十 數個 自分も驚いた

日二十三月

日初

を始めさし

時保管し伊藤郵便課長の

に輸送し同局裏パラフクに一

中心人物の伊藤郵便課長

けふはわが新京市民には未だ り両事件の生残者の一人であ る音野町村田清一氏はいまは 電域子の白雪下に眼る戦友十 四身士の英麗を慰むべく東二 四身士の英麗を慰むべく東二

組合の所為と辯明

更をまんまと飲き断京

日

つ配達したが、同用品の價額正月用品が到職したから買へ正月用品が到職したから買へ

てゐる伊聯郵便課長は左の脱税事件の中心人物き目さ

たさころ二十五日行襲に精連遺信品購買組合に註文し

め込み送附して來たので 質は目分も驚いて のる次第だ。別に送附

方法に就き指揮をしたので もなくそれは購買組合が勝 手にやつたここと思ふいづ れにしても良いここでない から、その後は注文をしな

・ 文本 一 して 職保深い 双坡堡事件の なき 機性者の 整を 他で ペミニナー 日午 前十 機 から 単って 参詣されたい な は 着の 村田氏は 語る

全たが司令部から直ちに通知 をにもさきに仙台の第三旅團 の氏名を向ひ の氏名を向ひ

なほ氏は日露戦役にも出征

が**ー**事件の中心人物さ目されたものである何故に郵便局 は新京市價の約半額でさばか

自分は初めから脱税を企た のではない昨年十月着任し たが新京の物價が大連に比

主事から轉任した人

ゐる伊職郵便課長は昨年十

品を引取るこさを企てたが を受けるここを痛感した。 を受けるここを痛感した。

したのでな

て從 軍したい そうして自動後の御拳公さ思つて願つ

p3

るた

ファンの

あったが石碑の建立をも計

掛してゐる

血を湧か

\$

全満大會いよう

近づく

人の参加歓迎

強制のつかざるものあり

眞人社の

高僑局長は語る

比し餘りにも高過ぎるため、地任以來新京の物質が大連に

そのうちに正月が押せまつきを知ら名幹部さ協闘し組むを知ら名幹部さ協闘し組むならないこ

左の如く語った

ひます。大連通信品牌質組質は実験二十五日ごろさ思

寛淑子に韓敬また韓敬、しなが早くも三周年は巡つてたが早くも三周年は巡つてたが早くも三周年は巡つて

右脱税事件に関し高橋島長は

且つ同局内の販査所があまり

ボデイビルデング

からない からからからない かっない

#に於ても精 を教し居るのは理想を宣傳せんためである不完全なら身体んためである不完全なら身体の思はしく無い力或は身

の練習をすれば何時でも根氣期形成を離れてわずか十分程

明待をかけられてゐる本社

さに決定した。これで大會準で第一回の打合せ會を「くこれで大會準

催の全躍かるた大會も。

一時日が切迫して来たの

大るれでよ

こさでもあり。

各自多分の自

なたのが復活第一回の大會の

るたのが復活第一回の大會の

一度は一に集中され た婦人の参加も多数に上らで あらっされるので番目の申込 が何によつては特に婦人部を

長が轉任以来の計談で同問といいます。

合から正月用品が行戦に結

てその上双城堡の徹職に赴

体操とは何か

來京した印度体育家

アスボース氏談

は不正をやらない限り現在市は不正をやらない限り現在市場に 合組機が次ぎく こ延引して 信さは別に大差がない響であ るるうち正月を控へたので同 は特こそ

ものが自由に手に入るここをを動京で求めなくさも安信な 示し、一刻も早く購買組合を 組織するこさを促したのによ

想出深き双城堡事件

けふは記念日

故勇士の靈を慰めませう

東本願寺で追悼會

新任白國

さして昭和四年の都下各専門氏はかつて農大柔道部の首將

男裝從軍記者

永田美那子さんが

てひる た め今後こう も骸命した、脱税を企たさ 云へば云へるかもしらない かったことを知っかったがその残りを各家庭に分けたのである。その送りかについては自分は何も知らないが見に角良い方法でないが見 へでやつたので ナンバ

署の柔道部を背負よてたつけ思帯五段の豪のもの、今新京

七寸五分、体重十九貫八百で

ルピン機御事館開設のため 新たに本観政府より任命され 東京山たものである。氏は滯 京中駐満大使館外交都なごを 積等を受渉した

高州事變に唯一人の女徒軍記 三十日本社を訪れ最近の心境 を次のやうに語った「男裝徒軍

りして頂けば結構さ存じて との新京さは切つても切れ と関係があるのだからごう か一般市民の方もぜひお脂

ません私の名は美那子で申 によつてデッこしてゐられ間の曙光を見出した私は例 照り祭える大浦洲に再び活 一度シャペルをさ

語る今頃の心境 さりウラルを枕に興安婦を身件邁進三千萬國民さ手をました、この名の如くはは し歩ぐまし置き結ばずころ とさになってゐたが、いろ で受付けることになったから 何諒承顧度し

とまずか!! 不言實行次々 とまずか! 不言實行次々 とまない こ思ひます。 すに生きたい こ思ひます。 す

市内三笠町十番地杉山旅館止 宿賃踏倒し

市外腰栗家窩側南河蟾路西方市外腰栗家窩側南河蟾路西方でた遺跡が6五間入つた樹林でた遺跡が6五間入つた樹林 「相袋のま・四百袋位き獵銃

危い落しもの 拾つて見て吃驚!

大

8

中から火薬を設見 大具を前に銃砲火薬の取締で 大具を前に銃砲火薬の取締で 大具を前に銃砲火薬の取締で

聯盟本部安部司郎君が参り指

調理師は東京「大日本」鳥御京

導致して居ります

般種痘實施 一日から十日間 仕業さ見られてゐる

具二千人に遂したが現在の附 痘を實施したが無料種痘は一 日から全市の各機関を頭じ 世 加く頻原署衛生保さ連絡を 京消防除衛生係では既釋の一 **祝町消防隊で**

こともに個々な員の他事に好した潜人したこころを四平街署 めてゐる 二月中旬蒲鐵沿線各小學校地

集り地理教授についての批評理科提任訓導が筆町小學校に

防障で一般人に種痘を行ふごり舞き一日から十日間就町消

なつた市民は進んで受種

居住消

●前田麗造氏(長崎縣)大和通 ▲小高畯雄氏(熊本縣)就町四

食 を 風京東

百

ボデイビルデングでは何か? 操を説明しやうさ思ふ に簡單にポデイビルデング体

▲アクテビラ4(活動件) ▲ステレング(力を得る)

は、カルイクサイズ(機械による 連動)及びフリイハンドイク サイズ(何にも用ひずに練習 する方法) さがあるい 私並 に他の有名なボデイビルター の理想さする處は此の運動は カラ、イズを十分に練習する んさする場合は機械も必要で んさする場合は機械も必要で あるい それよりも、体を作る

と間質に出來得る運動なり。 と簡質に出來得る運動なり。 と問質に出來得る運動なり。

大會を目ざしてファンの血見せて終了。今中一途に会

練習會場决定

歌間人の来會を歓迎するさ

四十二號から蓮衆町一丁目 本夜邊重吉氏 路月町二丁目

是

誰方でも遠慮なく

お出掛け下さい

捕はる

和前三丁目九番地中央公庫

湧かしてゐる。 常日は全新

が準勢尽を開を

加あるべく主催側でも着々は勿論沿級各地からも多数

けてゐるが。 これ

全議からた大會出場選手の便」お出かり願いたいさ

毎晩これが練習をなすこさに名三階配園氏宅で二十日から

でも受付

申込は會場

事務所内熊代氏宛て受付けるな怪器加者の申込は最初撤退

康色の美さが與へられます。 心て完全な四肢の均較美さ館

べき在新京蒲田社員かるた 到るこころ猛練習が開始さ

會も既報の通り稀有の協況

なる生活が

運動練費する方法を云ふ、此事を完成せしむべく學術的に。

る人々へ特に私より希望する める最高額の身体を得んです かる最高額の身体を得んです

とれては完全なよりを得る事

度事務所。 爾

が競特ので新聞紙を借りて御電流を対す心算ではあります

=

御宴會は是非 東京風 髙級

送

那和 助氏長女琴さん二十日出生 出

迅

たいかりつたのですから中華 にかりつたのですから中華 にかりつたのですから中華 をやって四年の時から柔道 次郎氏 保やそれに舞分慢心も手様が地方に出るさ職業上の職

をなっていますので刺激 をなっているに人である をなっているに人である はなる時は高段者がい くらもをられますので刺激

陪倒し行力を搬した目下新京日日本同家に宿泊してるたが

のうちに受身の型が出る 旅客サー 日から

がらめつきり減少して來たが三、四月になればまた昨年より一路殺到するのを豫測した確認ではこれ等職聚施行者を希地に引き留めるためまつ

から十五日まで各級道事務所が6十五日まで各級道事務所となっため来る二月一日の整理清潔法を関行して旅客のをの来る二月一日の 加一 新

のご思ばれます

誇 設備は巨萬を投いた 料理斯界の

生粹江戸美女の 最高水準!!



一來店を

(=)

金山質奇素金山河河河

ル方福祉漢金礦には現在十名 乃至五〇名餘の採掘者あり、 一人一ク月の採掘量五六ツローニックを普通ごする。斯く の如く産金量の減少せるは生 時の薄礦を再掘するご最近新 糖脈の酸見絕無なるに依るも のご見られて居る

展開場

黒龍江を敷流すれば哨岸各所に露満人の採金夫が幼稚なる「猫流し式」にて作業をやってあるのが見える。此沿岸各地に於ける砂金含有パーセン

タネタナフ車甲シムナキメチを鎖甘水 ナナエイ タグラフスタイス 観覧 ニ五三二一二五大二〇五一二四〇四〇 〇二〇五六〇三〇二〇三〇〇五

販売を予定を 别·教皇子 至 强 愛 育 せ Ξ 1 銀 電話二加 銀

よ大馬河の膨張に動しては本 すべき北黒線の需要さ之に伴 ある現狀である。本年度開通

特勝者数 産金量 100線 1100(ソロ) 100回 1100 200(ソロ) 100 200(ソロ)

ある現狀である。 本年 展開通ぎのようななに過ぎず其他は建

古渓七七%は本春承水害の質量位プロトニッ(『三三ヶ久)

(四年街支局發) 大衛門正

調サイク

御用命

は

WA-WAN

御菓子 。

夏明汽船によりて哈市方面に帯の経緯界の不祝さ出村税金幣の経緯界の不祝さ出村税金

施療好評の

李

省

電話三七三一





一九三四型の豪華を誇る嶄新 ラテオ衆用電職芸音器 スーパーヘテロ ダイン式受信機

ラヂオは常に家庭を明 破格の 值段

4

支 店 店 O1

見一麼話三八 命の節 七二一〇

龍江支

第一時現品取引時の経育又は 倫敦相場を建館さし仕切るを ・暴落せざる限り其利益確實 なりご首よ、今後オロチョン に対する適切なる政策を實施 せば歌類の減少せざる限り尚 相當の重額が明待される お食館を前渡し市場を買收し物飲量全價格の七割に相當すり枚数を決定し、取引價格は 版を競見せりさ言はれて居る 脈を競見せりさ言はれて居る 原附近に於て頗る有望なる績 に振りては産金額の増加は火 を踏るよりも明かである。所 と環りては産金額の増加は火 を踏るよりも明かである。所 でなりては産金額の増加は火 を踏るよりも明かである。所 によりては産金額の増加は火 つて哈市方前より高信に取引されつ」ある駅況である。 専門家の書に依るご黒龍江沿岸の金舗脈は其採挪歴史に強し務んご普遍的に存在する由なるを以て角今後有望鑛脈離々 (山元取引江洋六元門外)で却

引枚数を決定し、取引價格は別な数を決定し、取引價格は無河市場に集中を引きるる爲経等、倫敦相場を引きるる爲経等、倫敦相場を開連建値さし契約し期間內取

耕適地を散見する。此糖面積は甚だ少さも実 地少きさ人口稀薄な

4 ル 事情

(=)

吉 大 黑 河 港 河 精 近

勝めて重要な意義を有方の報費上金銭に受ぎ

ゾロトニック江洋十四元内外海線金相郷に彼り取引され一

(可認物便郵種三幕) 境

國

二十三月

樹種は主さして茶葉松。紅松の森林地は漸次其密度を増し思龍江を遡流するに從ひ西岸

の中端洲國側には紙して落葉 ウジは比較的少い而して松類 ウジは比較的少い而して松類 松島に属するので大森林は到沿岸各縣は元來大小興安嶺の

である。今沿岸各縣の林區面である。今沿岸各縣の林區面

京

では其多年の郷洞に炎ひされて を中五月中黒河税捐屬及呼馬 を中五月中黒河税捐屬及呼馬 を中五月中黒河税捐屬及呼馬 を中五月中黒河税捐屬及呼馬 を中五月中黒河税捐屬及呼馬 を中の別洞に炎ひされ を中五月中黒河税捐屬及呼馬 を中の別洞に炎ひされ (黑河特務機關調查) 警業稅率引**下**

二, 决: 二 帝の三に改訂するここでなり の一部を改正し哲 の一部を改正し哲

(解語) 講師 高宮盛逸 (解語) 講師 高宮盛逸

新

日

東京ない。

증

同る。の国川 た。宝

一年前十一時〇五分離次 中後五時〇分子供の時間 ・一次〇分子供の時間 ・一次〇分子供の時間 ・一次〇分子供の時間 ・一次 語) (日滿外交員數名入用) 口電話の御用一切は

大通電氣工業會社

县他洋服附屬品一

切

新京日本橋通廿五番地

紗

裏

地

卸

電話二二三五番

こここなり、目下東瀬管確立心を特に東部シベリヤに移する五月以降は其等工業地の中の上に機械工業の完成を待ち来 販賣、其他電氣工事一般蓄電池並二充電、電話、消電量、対電量、電話、消電話、消電話、消電話、消電話、消電話、消電話、消電話、消電話、機一交換機

期して戻つべきものがあるうとに臨めば黄金時代の再地は 森中、従來重視して來た電化 信んすべき某所人程に依れば 東那シベリヤへ移す

營業

科

目

外交員募集

新京室町三丁目

企公司

市引建海

对越荷 荷造搬 選 選 選

丸正運送店

なご 八七八香

直扱の運搬は

電話三八七八香~!!

大切では一九二四年以來、國際記念日を設計する場動員演習を實施して来たが、卅四年から之を構充本を説め一萬數千の民間工場に到し、常日は特に軍事教育に到し、常日は特に軍事教育に到し、常日は特に軍事教育を強制することになり、命令を強制することになり、命令

海の外から

食含有率紙して優臭にして上 輸出する砂金は小粒なれきも

三名組徒歩賊侵入し家人を脅火街嶽古地島方に各首モーゼ大街嶽古地島方に各首モーゼ **局最少二十五日午**

一千五百圓强奪

Paramonis

四三 行 衍 四三

更話と四六八

▶本店奉天青菜町 ◀

成築

鼻棒の孫七へと膝をかけた。

緒になって、後からどんどん所け

かつぎ上げて、はしり出すと、

「興夫はん

お家はんを典題に

ナれ遠ひそうになると、下男が

色のせておくれやはんか。一朱な

である。そこで孫七は後述の奇蔵

前方に最谷の塔が仰ぎゃられる石

京東二級間6

後野酒从新京支店

電話二二六八番

即の大きな門のある家を、信さし

聖禮院まで一条、少なくとも、

て何すぐに定つた。

丸太町から東へ眺野神社の前で

観解は川ばた通りを総川に沿つ

へやつて來るのに出會つた。

うに云つて、富蔵と採七が御籠をわかい下男はほつと安心したや

古今未曾有の一大盛儀

御大典禮服·燕

尾

生地粤富入荷 柳一報次系見本持級網

を…………!! もの押し迫らぬ内に御下命の程基準手ながら余り期日の押し迫らぬ内に御下命の程

断京老舗の三笠町三丁目

都商松

田

造店

モーニングラフロック

三の美院の婦人が、崩潰の風呂敷

って気内しますよって」

めしづくめの身襲の立派な三十二

見ても中京通りの分別者の内骸ら 近くへかしると、前方から、何ら

い上品かさつこう間に結つたお

口どすっお家はんのおうちの別在

どすのや、あて一緒についてはし

『聖護院の師房のすぐ頃の吉田様子でのり込んだ。

所の西施協から。質問の註文が

てゐるらしいんだから」

一記は、のせて上げやり、困つ

午後休診

どん

免許

狩野 善惠

そば御手

輕料理開

and the

婦 婦 人 科

高減はうなづいた。

体炎を見没つて呟いてめると、

かへり道、川ばた通りを三條大概の各を二條教地へおくつて行つた

男に介抱たれて如何にも悩ましいを突立つてまってゐた婦人は、下

お買くださ

b

安高

ts ts

迅速に致します。

大和显滿鐵病院西

チャップリン食堂

番五三四三電

すと、それまでの話いまとまるの

そこでかついでゐたかごをおろ

蔵の二人は、近所の貨幣の西施域

河原の陽僧屋興夫の孫七と富

ま春の在所探索 GD

急に腹でも痛びらしい。 しかめた。 れやナ ますから、ちつと、辛抱しておく やらこ」まで歩いてきてい

は、二米はりこみます。さあはや弱つてをやはりますのや、それで うのせてお上げておくれやす。前 つてから こゝまで來ておなかが揮むいうて 「かごやはんな家はん。」

師お名とナー人は孫七さんで、

人は富威さんどすかし

るなら問ふには當らないぢやな

を脱出し、黄金色の二朱金一つ取 孫七の手の上へのせた。 さと関中から財布

こういふとその紙唇拾ひはすた

見な奴だなあ

『碧い歌、あんたはん、何と云 知らずにしたんですからっちゃ ませんかのいらないものと思っ 云はないでも解るちゃあ しの内儀は、下腹をおさへて確を 若い下男は気づかはしさうに言

人の怪みにすつかり狼狽して**ゐる** 金ではらひますよって

新 野師 堂 脇

御來診の方にのみ治療致します

0

秘藥

御寫眞は!! 0

三拍子揃つた電氣寫眞館で!! 速くてし 吉興町二丁目(甘栗太郎嶺) 安くて! 双美寫眞館 美しい!

茶

世帶道具、陶器類色々

電話三一八〇番 商店店 Ξ 食道樂 他店に例 人 會

UT 仮をこれ 春 飯しこ 0ます!! 庭前

断然お 3 井蒲 電話三四四五番 す 燒

カタログは御申越 体不 責任を以つて推奬出來る 爾特。岩城セメン 容器一封度、五封度鑵入 セメントと石炭の着色劑 理京

電話四七九〇番 司 料 20 理

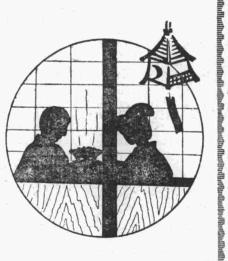
装飾用織物 表 装 目丁二町滨永京部

新京第 の機械場」 禄京東三**綠脈卆番**地

ル員プ

長春鐵工所

昭和九年の新春を迎へさせて何きょした新春ご同時に 見捨てなく幾久しく御引立の思御願致します あります……さぞかし多事多端の事さ存じます何本御 内容を一班致しまして皆様方の御氣に召す機勢力中で 昨年中は御井落ばかり申 選合を御出談に での何 烹割 して申認ありません御陰様で 電ニスシン数



商工省認可 資本金五千萬圓

日本毛布敷布 概 株

工業組合員製株式會社製

昭和毛布合理販賣

SKK

昭

毛織工業

育野町一丁目一八

H

金龍 J 電話三八二五番 洋 行



新築!御氣持よき御座敷 樂道食 して御氣輕な

電人 話铅 四町 (新京百貨店橫人) 八目 八十



